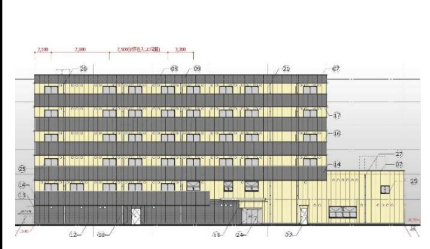


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	厚木市栄町PJ	階数	地上6F
建設地	神奈川県厚木市栄町二丁目514番、515番	構造	S造
用途地域	第一種住居地域・準防火地域	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年4月6日
敷地面積	1,997 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)南関東建築一級建築士事務所
建築面積	1,088 m <sup>2</sup>	確認日	2023年4月6日
延床面積	4,433 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)南関東建築一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 89%

③上記+②以外の: 89%

④上記+: 89%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
県道129号線に接続する市道沿いに共同住宅を伴う診療施設を計画した。	特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 住宅宿泊部の昼光率は2.0%以上	<b>Q2 サービス性能</b> 更新間隔の長い仕上げ材、空調・給排水管の採用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> 非住宅BPIm=0.81、BEIm=0.81	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法の採用	<b>LR3 敷地外環境</b> 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される